

For Advanced DTP users

Xwd2img
USERS MANUAL

株式会社ユニテクス・ジャパン

まえがき

本書は、Xwd2img (XWDイメージ変換ツール) について記述したものです。
本マニュアルは、当社製品のSuperLayout (スーパーレイアウト) で編集し、印刷したものです。

* 本書中の社名や製品名は、各社の商標もしくは登録商標です。

ご注意

本書は著作権法の保護を受けています。本書の一部あるいは全部について、株式会社ユニテクス・ジャパンから文書による承諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製することは禁じられています。本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。弊社はお客様の機器運用に関するいかなる損害の責任も負いません。

目 次

1	概要	1
2	使用方法	2
2.1	コマンドの起動	2
2.2	入力ファイル	2
2.3	出力ファイル	2
2.4	フォーマット種別	2
2.5	ディスプレイ指定	2
2.6	解像度指定	2
2.7	モノクロ指定(Floyd-Steinberg法)	3
2.8	モノクロ指定(単純2値法)	3
2.9	ズーム指定	3
2.10	反転指定	3
2.11	ガンマ指定	3
2.12	情報出力	3
3	処理例	4
3.1	XWDファイルをIMG形式へ変換(パラメータ指定)	4
3.2	XWDファイルをIMG形式へ変換(標準入出力)	4
3.3	解像度指定	4
3.4	モノクロ指定(Floyd-Steinberg法)	4
3.5	モノクロ指定(単純2値法)	4
3.6	ズーム指定	4
3.7	反転指定	4
3.8	ガンマ指定	5
3.9	情報出力	5

概要

Xwd2imgは、XWDイメージファイルを当社イメージフォーマット形式 (IMG形式) へ変換するツールです。

モノクロ指定や明るさ指定及びズーム指定などを指定して変換することが可能です。

使用方法

- 2.1 コマンドの起動 `xwd2img`は、以下のように行います。
- 書式 `xwd2img` [オプション] < XWDファイル > IMGファイル
- 2.2 入力ファイル 入力画像ファイルを指定します。入力画像ファイルは変換元となるXWD形式のイメージデータです。
- 書式 `-in` XWDファイル
- 初期値 標準入力となります。
- 2.3 出力ファイル 出力画像ファイルを指定します。ここで指定したファイルへ変換後のデータが出力されます。イメージフォーマットは当社イメージ形式 (IMG) となります。
- 書式 `-out` IMGファイル
- 初期値 標準出力となります。
- 2.4 フォーマット種別 出力するIMG形式のフォーマット種別を指定します。通常はこの種別を指定することはありません。
- 書式 `-level` 種別
- '7' : IMGバージョン7
'8' : IMGバージョン8
- 初期値 '8' となります。
- 2.5 ディスプレイ指定 イメージを変換する為のXウィンドウディスプレイを指定します。
- 書式 `-display` 接続するホスト名:ディスプレイ番号
- 初期値 指定なしとなります。
- 2.6 解像度指定 出力するイメージの解像度を指定します。指定した解像度のイメージとなります。(注意: 解像度の変更ではなく、解像度情報が変更されます)
- 書式 `-resolution` 解像度
- 初期値 現在のディスプレイ解像度となります。

2.7 モノクロ指定 (Floyd-Steinberg法)	Floyd-Steinberg法を使用してカラーイメージを白黒イメージへ変換する場合に指定します。
書式	-mono
初期値	指定なしとなります。
2.8 モノクロ指定 (単純2値法)	単純2値法を使用してカラーイメージを白黒イメージへ変換する場合に指定します。 閾値指定は0～255の範囲して指定し、指定した閾値が範囲外の場合には127となります。
書式	-binthres 閾値
初期値	指定なしとなります。
2.9 ズーム指定	指定したパーセンテージ(%)でイメージにスケーリングをかけます。
書式	-zoom パーセンテージ
初期値	100%となります。
2.10 反転指定	イメージを反転する場合に指定します。
書式	-revers
初期値	指定なしとなります。
2.11 ガンマ指定	ガンマ補正を行う場合に指定します。
書式	-gamma ガンマ値
初期値	指定なしとなります。
2.12 情報出力	入力イメージ(XWDイメージ)のファイル詳細を報告します。 (注意: verbose指定した場合でもイメージの変換は行われます)
書式	-verbose
初期値	指定なしとなります。

処理例

- 3.1 XWDファイルをIMG形式へ変換
(パラメータ指定)
- XWDファイル (sample.xwd) をIMG形式 (sample.img) へ変換する場合には以下のように指定します。
- ```
% xwd2img -in sample.xwd -out sample.img
```
- 3.2 XWDファイルをIMG形式へ変換  
(標準入出力)
- XWDファイル (sample.xwd) をIMG形式 (sample.img) へ変換する場合には以下のように指定します。
- ```
% xwd2img < sample.xwd > sample.img
```
- 3.3 解像度指定
- XWDファイル (sample.xwd) を解像度200dpiでIMG形式 (sample.img) へ変換する場合には以下のように指定します。
- ```
% xwd2img -in sample.xwd -out sample.img -resolution 200
```
- 3.4 モノクロ指定  
(Floyd-Steinberg法)
- XWDファイル (sample.xwd) をモノクロ指定 (Floyd-Steinberg法) でIMG形式 (sample.img) へ変換する場合には以下のように指定します。
- ```
% xwd2img -in sample.xwd -out sample.img -mono
```
- 3.5 モノクロ指定
(単純2値法)
- XWDファイル (sample.xwd) をモノクロ指定 (単純2値法) の閾値127でIMG形式 (sample.img) へ変換する場合には以下のように指定します。
- ```
% xwd2img -in sample.xwd -out sample.img -binthres 127
```
- 3.6 ズーム指定
- XWDファイル (sample.xwd) を200%拡大してIMG形式 (sample.img) へ変換する場合には以下のように指定します。
- ```
% xwd2img -in sample.xwd -out sample.img -zoom 200
```
- 3.7 反転指定
- XWDファイル (sample.xwd) を反転してIMG形式 (sample.img) へ変換する場合には以下のように指定します。
- ```
% xwd2img -in sample.xwd -out sample.img -revers
```

---

### 3.8 ガンマ指定

XWDファイル (sample.xwd) をガンマ指定 (0.5) でIMG形式 (sample.img) へ変換する場合には以下のように指定します。

```
% xwd2img -in sample.xwd -out sample.img -gamma 0.5
```

### 3.9 情報出力

XWDファイル (sample.xwd) のファイル詳細を表示する場合には以下のように指定します。

```
% xwd2img -in sample.xwd -out sample.img -verbose
width: 585 height: 467
resolution: 74
16 bit Color bytes_per_line 2340 datasize 1092780
bits_per_rgb: 8 red_mask: Xff0000 grn_mask: Xff00 blu_
maks: X0ff
```